

令和7年度 特定施設入居者生活介護 指摘事項一覧

7事業所中

| 番号 | 分類       | 指導内容                                                                                                                                                                                                               | 根拠法令                                                                        | 指摘<br>事業所数 |
|----|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1  | 運営規程     | 事業の運営についての重要事項に関する規程(運営規程)に必要な事項が定められていませんでした。必要な項目を適切に定めてください。                                                                                                                                                    | 都条例第111号第221条<br>都条例施行要領第三の第十の3の(2)                                         | 1          |
| 2  | 具体的取扱方針  | 利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合に、身体的拘束を行う場合の検討や記録について、一部不足している事例がありました。緊急やむを得ず身体的拘束を行った際は、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を適切に記録してください。また、緊急やむを得ない理由は、切迫性、非代替性、一時性の3つの要件を満たすことを組織等として検討し、その具体的な内容を記録してください。 | 都条例第111号第227条第4項及び第5項<br>都条例施行要領第三の第十の3の(7)①                                | 1          |
| 3  | 具体的取扱方針  | 身体的拘束等の適正化を図るための次の措置が適切に講じられていませんでした。これらの措置を適切に講じてください。<br>●委員会をおおむね3月に1回以上開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること。<br>●指針を整備すること。<br>●研修を年2回以上実施すること。                                                                     | 都条例第111号第227条第6項<br>都条例施行規則第59条の2第1項<br>都条例施行要領第三の第十の3の(7)②③④               | 1          |
| 4  | 勤務体制の確保  | 認知症介護に係る基礎的な研修を受講させるために必要な措置が講じられていませんでした。全ての特定施設従業者(看護職員、介護福祉士又は介護支援専門員の資格を有する者、法第八条第二項に規定する政令で定める者その他これらに類する者を除く。)に対し、認知症介護に係る基礎的な研修を受講させるために必要な措置を講じてください。                                                      | 都条例第111号第231条第4項<br>都条例施行要領第三の第十の3の(11)⑥                                    | 1          |
| 5  | 虐待の防止    | 虐待の発生及び再発を防止するための次の措置が適切に講じられていませんでした。これらの措置を適切に講じてください。<br>●委員会を定期的に開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ること。<br>●指針を整備すること。<br>●研修を年2回以上実施すること。<br>●虐待防止措置を適切に実施するための担当者を置くこと。                                            | 都条例第111号第236条で準用する第39条の2<br>都条例施行規則第60条で準用する第4条の3第1項<br>都条例施行要領第三の第十の3の(17) | 1          |
| 6  | 秘密保持等    | 利用者の家族の個人情報を用いる場合の同意をあらかじめ得ていない事例がありました。サービス担当者会議等において、利用者の家族の個人情報を用いる場合は当該家族の同意をあらかじめ文書により得てください。                                                                                                                 | 都条例第111号第236条で準用する第34条第3項<br>都条例施行要領第三の6の3の(19)で準用する第三の1の3の(25)③            | 1          |
| 7  | 事故発生時の対応 | 区への報告が必要な事故について報告されていませんでした。区における事故報告の取扱要領を確認し、区への報告が必要な事故については、速やかに漏れのないよう報告してください。                                                                                                                               | 都例第111号第236条で準用する第39条第1項<br>都条例施行要領第三の十の3の(19)で準用する第三の一の3の(30)              | 1          |

令和7年度 特定施設入居者生活介護 指摘事項一覧

7事業所中

| 番号 | 分類                             | 指導内容                                                                                                                                                 | 根拠法令                             | 指摘<br>事業所数 |
|----|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|------------|
| 8  | 給付費の算定<br>(身体拘束廃止未実施<br>減算)    | 規定されている身体的拘束等の適正化を図るため措置が講じられていない場合に、当該措置が講じられていない事実が生じた月の翌月から、3月以降の改善が認められた月までの間、利用者全員について所定単位数の100分の10に相当する単位数を減算しなければなりません。ついては、介護給付費の減算を行ってください。 | 厚告第19号別表10の注4<br>老企第40号第2の4(4)   | 1          |
| 9  | 給付費の算定<br>(高齢者虐待防止措置<br>未実施減算) | 規定されている高齢者虐待防止措置が講じられていない場合に、当該措置が講じられていない事実が生じた月の翌月から、3月以降の改善が認められた月までの間、利用者全員について所定単位数の100分の1に相当する単位数を減算しなければなりません。ついては、介護給付費の減算を行ってください。          | 厚告第19号別表10の注5<br>老企第40号第2の4(5)   | 1          |
| 10 | 給付費の算定<br>(生活機能向上連携加<br>算)     | 生活機能向上連携加算の算定に当たって、個別機能訓練計画を作成していないにも関わらず、当該加算を算定してる事例がありました。適切な算定となるよう介護給付費及び利用者負担分の過誤調整をしてください。                                                    | 厚告第19号別表10の注8<br>老企第40号第2の4(8)   | 1          |
| 11 | 給付費の算定<br>(夜間看護体制加算)           | 夜間看護体制加算の算定に当たって、重度化した場合における対応に係る指針を定めていないにも関わらず、当該加算を算定してる事例がありました。適切な算定となるよう介護給付費及び利用者負担分の過誤調整をしてください。                                             | 厚告第19号別表10の注11<br>老企第40号第2の4(11) | 1          |